

2015 年度（第 3 回）ICG Summer School への渡航費補助の募集

2014.6.27 ガラス部会事務局

ICG(International Congress on Glass)では毎年モンペリエ（フランス）で Summer School を開催しています。ガラスの科学技術に関する講義を聴講するとともに、参加者の間でのグループディスカッションやグループ発表を通してガラスの科学を学び、参加者間の情報交換を行っています。参加者には、ガラス科学や材料の分野で大学院博士課程 1 年生程度の知識と経験を有していることを想定しています。

日本セラミックス協会ガラス部会では、若手ガラス研究者の益々の国際化のために、ICG Summer School への渡航費補助を行っております。学生の皆様の積極的なご応募をお待ち致しております。

補助対象：ICG Summer School 2015 の渡航費

開催場所：モンペリエ（フランス）

開催日程：2015 年 7 月 6 日～10 日

内容（2014 年度）：ガラスの科学の他にトピックスとして”Glass Formation, Structure and Properties”と“The Technology of Glass Melting” ※2015 年度は未定

参加費用（2014 年度）：300 ユーロ ※2015 年度は未定

宿泊費用（2014 年度）：220 ユーロ ※2015 年度は未定

渡航費補助：12.5 万円程度（参加費と宿泊費は補助しません）

募集人数：2 名

応募資格：国内の大学に在籍する学生で、かつ日本セラミックス協会会員であること。

審査方法：書面及び第 55 回ガラスおよびフォトンクス材料討論会での英語発表から総合的に審査

応募締切：~~9 月 5 日（金）~~9 月 11 日（木）

応募書類：

1. 自己推薦書（A4 版 1 枚以内）

2. 履歴書

3. 業績リスト

3-1. 原著論文

3-2. 国内学会発表

3-3. 国際会議発表

3-4. その他

の順に記載

4. 英語能力に関する書類（TOEFL、TOEIC などのスコアシートのコピー）

（Word または PDF を Email で tkishi@ceram.titech.ac.jp まで送信してください。）

合否連絡：審査終了後、事務局より e-mail にてご連絡致します。

報告書等：渡航後、1. 報告書（A4, 2 枚程度）の提出、2. 第 56 回ガラスおよびフォトリソ材料討論会での報告講演またはセラ協誌への報告記事執筆、をお願い致します。

応募書類提出先・問合せ先

[日本セラミックス協会ガラス部会事務局]

担当：岸哲生

Tel: 03-5734-2523

メール：tkishi@ceram.titech.ac.jp

住所：〒152-8550 東京都目黒区大岡山 2-12-1 S7-4

東京工業大学 大学院理工学研究科 物質科学専攻 矢野研究室